

理事・評議委員会協議事項

第34回関東臨床細胞学会について

1. 会場：栃木県総合文化センター
2. 開催日：2020年9月26日(土)
3. 会長：獨協医科大学産科婦人科学講座主任教授：深澤一雄
4. 予算
 - a. 関東臨床細胞学会：150万円
 - b. 会場費：入場者：県外より約300人として100万円(3000円/人)
 - c. 栃木臨床細胞学会より拠出金：100万円(承認)
 - d. 栃木臨床細胞学会会員より参加費をいただく：30万円(承認)
 - e. 獨協医科大学より：30万円(要確認)
 - f. 各社より協賛金：額未定##参考 懇親会費を含む会場費：約85万円(見積もり中)
約410万円あれば開催可能(ランチョンセミナー・予備費を含む).
5. プログラム委員
 - a. 理事，評議員全員(承認)
 - b. 理事，評議員が選出されていない施設からは各施設1名を選出(承認)
 - c. コアプログラム委員会の設置(承認)
6. ホームページ
 - a. 国際医療福祉大学，病理診断科 鉢村氏に依頼済み(承認事項)
 - b. ホームページ開設と維持に伴う費用について(承認)
7. シンポジウム，ワークショップ提案の依頼
事務局町田か小島までメールでおおくりください。
メールアドレス
小島：k-masaru@dokkyomed.ac.jp
町田：heromi-m@dokkyomed.ac.jp
参考：23回関東連合会，
自治医科大学産婦人科主任教授 鈴木光明先生開催時のプログラム

栃木臨床細胞学会と中外製薬の共催事業について(承認)

- a. 前回の会では，黒田一教授(獨協医科大学・病理診断学講座)による県内各施設の乳がんのHer-2蛋白のアンケート調査の結果が報告された。
- b. 今回，中外製薬から肺がんのALK蛋白についてのアンケート調査の依頼があった。
- c. 関東臨床細胞学会で協賛してもらうためにもこの事業を学会として継続していくことが必要と考える。
- d. 内容については具体的に協議する。例えばALK，PDL-1など。
- e. 毎回でなくとも年1回の開催で中外製薬との交渉は可能。